



仕事場見学会 おやじの日

鹿児島国道、建協

建設工事関係者の家族に父親等の仕事場を体験してもらおうといふ。お父さんの仕事場見学会「おやじの日」が25日、出水市で工事中の南九州西回り自動車道芦北出水道路現場であつた。建設会社や発

立派なお父さんを見て

注者の社員の子供たち約30人をはじめ総勢約90人が参加し、建設業の仕事へ理解を深めた

写真。主催は九州

地方整備局鹿児島国道事務所と県建設業協会

(藤田護会長)。

同イベントは、お

やつさん(083)の語呂に合わせて8月3日近くに九州各県で開催し、今回で6回目。

改築現場で、出水・阿久根監督官詰所安全連絡協議会(会長・矢内伸一森山清組、15社)

が協力した。鹿児島国道事務所の寺尾幸太郎副所長は

「お父さんが大切な仕事をしているところ

現場で実施しているK-Y活動のひとつ「足元よし!」を確認したあと、重機やドローラン、測量機器などに触れて楽しんだ。タイヤローラーでは、お父さんが

運転。立派なお父さんの姿を憧れの眼差しで見ていた。

寺尾幸太郎副所長は

「お父さんが大切な

仕事をしているところ

を子供たちに知つてほ

しい」建協の山口克典副会長は「将来、一

人でも多くの子どもが

建設業に携わったほし

い」、子どもを連れて

きた矢内会長は「普段

見ることができない貴

重な体験ができた。建設業の良さを知つてしまい」と話した。